



社協通信

あかちゃんと一緒に ふれあう時間♪

「ブックスタート」をご存知ですか？

隠岐の島町に生まれた赤ちゃんと保護者に、「絵本の読み聞かせ体験」と「絵本」をプレゼントする活動です。赤ちゃんと保護者が、絵本を介して、心ふれあう時間を持つきっかけを届けています。

毎月、役場ふれあいセンターで乳児健診に合わせて行っています。

役場保健課・福祉課、教育委員会、図書館、読み聞かせボランティアなどの関係機関と共に行われています。

平成19年から始め、これまで850名が利用されました。最初に体験した子供たちもこの春、小学一年生となりました。

写真は読み聞かせの時の赤ちゃんの様子です。ボランティアさんが読み聞かせを始めると・・・じつと絵本を見つめます。時には笑顔も見せてくれます。さわりたくて手を伸ばす子もいます。

会場は終始なごやかな雰囲気になれます。



体験者の感想をご紹介します。

♪4カ月の子でも絵本を読んでもらうとニコニコ笑顔を見せられて、驚きました。

♪初めて体験しました。読み聞かせのいいきっかけになったと思います。

♪図書館に行くようになりました。

♪絵本に興味を持つようになりました。これからは色々な本を読み聞かせてあげたいです。

♪転居してきましたが、隠岐の島町は子育て支援が充実していると思います。

5/26

共同募金の審査委員会を 開催しました。

昨年、町民の皆様よりお寄せいただいた赤い羽根共同募金の一部を、町内で行われる福祉活動へ助成するための審査委員会を行いました。

委員メンバーは、足立貴弘（栄町）角脇一夫（栄町）秋庭ゆみ子（原田）出川博康（布施）小野晴美（津戸）【順不同・敬称略】です。

審査は企画性・地域社会への効果・持続性・経費の妥当性に着目して行われます。

今年度は、自治会区で取り組まれる自主防災組織の立ち上げや避難訓練、敬老会、ふれあいいきいきサロン、保育所（園）で行われる地域交流事業、学校の児童（生徒）会で行われる体験活動や、ボランティア活動などへ助成することが決定しました。

なお、詳しくは

「共同募金おきのしま」ホームページに掲載する予定です。

